

国民スポーツ大会代表選手選考基準（愛知県空手道連盟）

I 組手選手選考

1. 愛知県空手道選手権大会（以下選手権大会）の成年男・女、少年男・女組手競技各4位までを強化選手に認定する。但し、前年の国民スポーツ大会（以下国スポ）代表選手で、当該選手権大会にエントリーした選手も強化選手に認定する。また、各ベスト8の選手を準強化選手に認定する。

※成年の強化選手は、愛知県に在住・在勤・ふるさと登録済みの選手。少年の強化選手は、愛知県在住・在学の選手とする。（当該年度の国スポ要項による）

※全空連ナショナルチーム選考会や国際大会等に参加している選手で、選手権大会にエントリーをしているが大会に参加できなかった選手については、強化委員会で強化選手として認定するかを審議し、当該選手に通知する。

2. 原則として国スポ選手選考会において、勝ち上がった選手を国スポ代表選手とする。

※愛知県選手権大会および東海地区大会の優勝者には、代表決定戦において1勝のアドバンテージが与えられ、再度試合ができる。

※代表選手に該当しても、個人的事由において強化事業（練習会・合宿・審判講習会等）に参加しなかった選手は、強化委員会において審議し、代表選手の権利を取り消すことがある。

※選考については、強化委員の定めた申し合わせ事項によって行う。

II 形選手選考

1. 愛知県空手道選手権大会の成年男・女、少年男・女形競技各4位までを強化選手に認定する。但し、前年の国スポ代表選手で、当該選手権大会にエントリーした選手も強化選手に認定する。

※成年の強化選手は、愛知県に在住・在勤・ふるさと登録済みの選手。少年の強化選手は、愛知県在住・在学の選手とする。（当該年度の国スポ要項による）

2. 代表選手は東海ブロック大会にて決定される。

※原則として東海ブロック大会の県代表選手は愛知県空手道選手権大会の優勝者とする。